

3 がっひかりごう

令和 5 年 3 月 1 日 輝 保 育 園

先日の発表会では沢山の応援、ありがとうございました。お家の方からの言葉が、何よりも大きな自信に繋がります。発表会という経験を通して子ども達は大きく成長しました。更に様々なことに挑戦してくれることを期待しています。また、次年度こそは 0、1 才児も一緒に発表会に参加出来ることを願っています。感染症、風邪やインフルエンザに負けず、予防に気を配りながら元気に過ごしたいと思います。

【【 ひなまつり 】】

古代中国の風習が日本に伝わり、日本古来の「人形流し」という厄払いの風習と結びつき、平安時代の貴族のおまごとして「ひいな遊び」が組み合わさり、徐々に今のようになつたようです。



== ナース・レポート ==

【「木の実類」によるアレルギーが増加時代とともに変わっていく原因物質】

日本の即時型食物アレルギー（接種後 60 分以内に症状が現れるもの）の原因物質は、これまで「鶏卵・牛乳・小麦」が多かったのですが、2020 年では「鶏卵・牛乳・木の実類」となり、木の実類の割合が増加しました。

これは、木の実類の輸入量の増加に伴い、日本全体での消費量が増えているためと考えられます。

なお、木の実類の中では、クルミが 56.5%、カシューナッツが 21.2%、マカダミアナッツが 5.5% と上位 3 品目を占めています。

現在、「食品表示基準」で表示が義務付けられている「特定原材料」（重篤なアレルギー症状を引き起こす可能性がある食物）は、えび、かに、小麦、そば、卵、乳、落花生（ピーナッツ）の 7 品です。

しかし、先に述べた状況を受け、今後はクルミを追加した 8 品目になることが決定しています。

日本学校保健研修社
「健」2023.3 月号より抜粋

クルミやカシューナッツをおこさんが初めて食べる時には注意が必要です。

食べ物やお菓子にも含まれており、子どもだとなかなか表現ができないこともあるので、何かしらの症状があれば、アレルギーかもしれないと思って、早めに病院受診しましょう。

《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

コミュニケーション（しかり方）

② 人格を否定しない。良くない行為をしかり、理由も伝えましょう。

「何度言ったらわかるの、本当にあなたはダメな人ね」といった、人格そのものを否定するしかり方は、何が良くないのかわからないだけでなく、それが積み重なると「どうせ僕はダメだから」、「いちいちうるさいなあ」となります。

「お店の中では、走らずに歩こうね」のようにその行為自体をしかりましょう。

さらに、「お店の中で走ると、小さい子どもやお年寄りの方にぶつかったり、お店のものを壊したりして、いろんな人に迷惑をかけるのよ」などと、良くない行為の理由を具体的に伝えておくことが大事です。

③ 兄弟や他の子と比べてしかることはやめましょう。

「お兄ちゃんはできたのに、どうしてあなたはできないの」、「〇〇ちゃんは上手なのに」と、子どもは比較されながらしかることを嫌います。

その子ども自身の自尊心が低くなり、否定的でひがみやすい子どもになります。そして、「悪いのは〇〇ちゃんのせい」ということにもなりかねません。

「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

たんぽぽぐみ
0 才児



愛着関係を築くことから始まった 1 年間。入園したばかりの頃は周囲の環境に慣れず、不安ばかりで涙がたくさんこぼれました。園での生活にも慣れてくると笑顔が見られるようになり、何か悲しいことや不安に感じることがあると両手を広げ抱っこを求めると信頼関係が築けていることが窺えました。今では伝えたいことがあると「せんせい！」と呼び掛け身振り手振りして知らせてくれたり、お友だちと関わる楽しさを感じ同じ遊びを共有してみたり、他にも日々の生活の中で発見をしたことを教えてくれ、喜びや不思議を共有したりと、色々な事を経験しています。入園の頃に比べると体はもちろん心も随分と大きくなった事を実感します。これから健康やかに成長されることを願っています。たくさんのご理解とご協力ありがとうございました。

たんぽぽぐみ
1 才児



4 月に進級、入園した頃は、まだ歩けない子もいましたが、今では、皆で園庭を走り回り元気に遊んでいます。この 1 年間で、しっかりと自己主張をするようになったり、自分で出来ることをやってみようとしていたり、日々成長してきた子どもたち。身の回りのことを自分でやってみようとする意欲が見られたら、そばで見守り、出来ないところと一緒にしたり、さりげなく手伝ったりしながら、少しずつ出来ることを増やしてきました。それぞれ、やってみようという思いの強さの違いはありますが、確実に自分でやってみようという気持ちも育っています。たんぽぽ組での生活も残り 1 ヶ月となりました。今月も子ども同士のかかわりを見守ったり、保育士も遊びに参加したりしながら、一緒に遊ぶ事の楽しさをたくさん経験していきます。1 年間、ご協力ありがとうございました。

すみれぐみ
2 才児



発表会では、あたたかい拍手をありがとうございました。初めての園行事でしたが、緊張や不安を抱えながらもステージに立つことが出来ました。「頑張ったね」と声をかけてもらう子どもたちの表情が輝いていました。すみれ組の生活も残り 1 ヶ月となりました。この一年間、2 才児での基本的生活習慣の確立を目指して、取り組んできました。日々の生活のなかで、自分達で出来ることが増え、たくさん喜びを共有することで、自信となり「自分で！」「もう一回やってみよう！」と意欲的に取り組む姿が見られました。3 点支持など、課題もまだ残っていますが、目標に少しでも近づき、一つでも多くの自信をつけて、新たな環境で頑張ってくれたらと願っています。ご家庭でも、子ども達の成長を喜びと共に、それぞれの課題に対しての見守り、声掛けをお願いします。

ちゅうりっぷぐみ
3 才児



「ドキドキするけど発表会楽しみ！」と心待ちにしていた子ども達。たくさん温かい拍手をありがとうございました。早いもので今年度も残り 1 ヶ月となりました。好奇心旺盛で、満ち溢れるほどの元気がクラスの強みである一方、気持ちの切り替えは苦手で、場面に応じた態度を身に付けていくことが課題でした。遊ぶ時、話を聞く時、頑張る時など、場面の切り替わりを意識できるよう 1 年を通して働きかけ、次第にその場に応じた態度を意識できるようになってきたことは嬉しい成長の 1 つです。喜怒哀楽を心いっぱい感じ、全力で表現する子ども達の素直な心が大好きでした。いつまでも一生懸命さを大切に、これからも元気に大きく心優しく育っていかれることを願いながら、残りの時間を楽しく過ごしていきます。1 年間、ご協力に感謝いたします。

ばらぐみ
4 才児



今年度もあと 1 ヶ月となりました。運動会や発表会といった大きな行事から、普段の園生活、友達との関わり等を通して、様々な感情を子ども達と保育士とで共有し過ぎてきました。友達と一緒に活動することが何よりも大好きな子ども達は、時にはぶつかり合い、時には励まし合い、楽しいことも困難なことも共に乗り越えてきました。子ども達が掛け合う「いっしょにがんばろう」の言葉に、私まで励まされてきました。たくさん葛藤を乗り越えた子どもたちの表情は自信に溢れています。あと 1 ヶ月で年長児クラスへと進級します。進級の話になると不安や期待が入り混じったような表情も見られるようになりました。残りの 1 ヶ月、園での生活の仕方を見直ししながら、進級に関してもより前向きな気持ちが大きくなるよう、関わっていきます。

ひまわりぐみ
5 才児



生活発表会では緊張しながらも、お家の方に見てもらえる嬉しさを感じながら参加していました。クラスみんなで力を合わせて 1 つのものを作り上げる楽しさや達成感を感じ、発表会後にお家の方からの温かい言葉のおかげでさらに自信へとつながりました。最近ではカレンダーを見ながら卒園に向けた取り組みをしています。涙を溜めながら卒園式の歌の歌詞を確認したり、歌詞を自分で紙に書いたりする姿が見られます。あと少しになった就学を楽しみにしている反面、友だちと離れ離れになることを悲しむ姿も見られ、複雑な気持ちです。プレッシャーをかけるような否定的な言葉かけは避け、「小学校でも大丈夫」と思えるよう良いところをたくさん褒め、自信をもって就学できるようにしていきたいと考えています。1 年間いろいろとご協力ありがとうございました。

◇ 感謝 ◇

保護者の皆様に見守られ、子ども達はのびのびと園生活を送り成長することができました。

コロナ禍で、様々な事へのご理解ご協力を頂き感謝いたします。

これからも、保護者の方々に安心していただける保育を行います。

1 年間、ありがとうございました。



= 3 月の行事予定 =

- 3 日 (木) 避難訓練
- 4 日 (土) 新年度説明会
(新入園児と新 3 才児)
- 17 日 (金) お別れ会、誕生会
- 19 日 (日) 卒園式
- 20 日 (月) 身体測定
- 31 日 (金) 修了式